

事例紹介Menu

自治体の職員の方にご出講いただき、事例紹介をしていただきました。

三重県いなべ市

災害マネジメント総括支援員としての視点から

研修科目：災害に強い地域づくりと危機管理②

研修期間：令和7年2月13日（木）～2月21日（金）

概要：

いなべ市防災課職員であり、総務省災害マネジメント総括支援員でもある講師より、災害対応の変化、大規模災害時の防災担当者の役割、能登半島地震や熊本地震の被災地事例及び円滑な受援方法などについて、災害マネジメント総括支援員としての視点に立ってご説明いただきました。

災害現場でのリアルな経験と、体系化された知見の両方からのアプローチによる説明がなされたことで、研修生にとって学びの多い講義となりました。

東京都日野市

日野市部活動改革プロジェクト～日野型地域クラブ活動 ひのスポ！ひのカル！～

研修科目：スポーツ行政の推進

研修期間：令和7年3月3日（月）～3月7日（金）

概要：

日野市では、部活動改革プロジェクトとして、産学官民で文化・スポーツ活動の新しい選択肢をつくり、子供たちにとって文化・スポーツ活動に参加しやすくすることを目指し、地域の企業や団体により構成される「日野市地域文化スポーツ連携協議会」を組織し各種事業に取り組んでいます。

部活動改革を3つのフェーズ「①新しい選択肢」、「②民間プログラムとの連携」、「③学校部活動との連携」に分け、立ち上げ時は、教育委員会が地域の企業・団体と連携しながらスポーツイベントを実施し、その後段階的に、地域の企業・団体にイベント等の実施を主体的に行ってもらい、市は補助金等側面支援することで民間への移行を進めるとともに、学校部活動改革を並行して進めるといふ日野市の展開は、地域移行が思うように進まずに悩んでいる自治体にとって非常に参考になるものでした。

埼玉県久喜市

デザイン思考を活用した超企画術

研修科目：スポーツ行政の推進

研修期間：令和7年3月3日（月）～3月7日（金）

概要：

スポーツ庁の「スポまち！表彰」を3年連続受賞した取組計画の企画担当者であり、民間が主催する「地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード2023」の受賞者でもある、久喜市スポーツ振興課の金澤剛史講師から、スポーツイベントを企画する上でのポイントやコツなどについて、3人制バスケット「3X3」の企画を例にとりながら解説いただきました。

また、演習として、「ペルソナシート」を用いたペルソナ（商品やサービスを購入してくれる架空のユーザー像）の設定や、「カスタマージャーニーマップ」（ターゲットが商品やサービスを購入・体験するまでのプロセスや経験を可視化し理解するツール）を用いたスポーツイベント企画の演習を行いました。

デザイン思考に基づく企画のスキルは他部署に異動しても活用できる内容であり、研修生にとって大変有益な講義でした。

茨城県ひたちなか市

ひたちなか市の空き家対策

研修科目：空き家対策の推進

研修期間：令和7年5月19日（月）～5月23日（金）

概要：

ひたちなか市では、空家特措法の施行を受けて、条例の制定や計画の策定、専門部署として「空家等対策推進室」の設置、さらには国土交通省が主催する委員会への参画など、空き家対策に積極的に取り組んでいます。

講義では、様々な啓発手法や、民間事業者と連携したAIによる解体費用の試算、管理不全な空家に対する段階的な取組、独自の認定調査票、略式代執行事例、相続財産清算人による処分事例などについてご説明いただきました。

今後、各自治体が空き家対策に取り組んでいくうえで、多くのヒントを得られた貴重な時間となりました。